



●閉会挨拶 北名古屋市国際交流協会 横手会長



ロータリー財団月間

2025 年 11 月 16 日 第 1957 回 例会
地区補助金事業 多文化共生推進シンポジウム
司 会 会場委員会委員長 田島 雄

点 鍾 会長 今村 康宏

来訪者紹介 幹事 六浦 基晴

米山記念奨学生 ガルソン オヘダ ホルヘ アンドレス君
名古屋芸術大学ローターアクトクラブ
川崎 加奈恵会長 辻井 あかね幹事 菅谷 心寧直前会長
越塚 真紀会計兼副会長 奥本 愛美招待行事実行委員長

会長挨拶 会長 今村 康宏



皆さんこんにちは。本日の例会は多文化共生シンポジウムでございます。太田国際奉仕委員長のもと、昨年からものすごい情熱と緻密な計画のもとに本日を迎えることができました。ご尽力誠にありがとうございます。本日ホルヘくん、そしてローターアクトの 4 名の仲間たちも一緒に会を盛り上げてくれます。本当にありがとうございます。本日のシンポジウムでも明らかになると思いますが、この多文化共生と言う非常

UNITE FOR GOOD よいことのために 手を取りあおう

1958 回 本日のお知らせ
(11 月 19 日)
親睦夜間例会 18:30~
会場／エスパシオナゴヤキャッスル
担当:親睦活動委員会

11 月 26 日 休会
(定款第 7 条-1(d))

1959 回 次回のお知らせ
(12 月 3 日)
理事会 11:30~
年次総会 12:30~
会場／CBC 自動車学校

に大きなテーマ、今後の日本のあり方を左右すると言っても過言ではないと思っております。おそらく会員の皆様の会社でも多く従業員を雇用されている場合、昨今の新規採用はとても困難であろうと思われます。当院でも沢山の方を雇用していますが、専門職の雇用もさることながら非専門職の雇用が本当に大変で、製造業が盛んで雇用のニーズが高い愛知ならではの現象ではないかと我々の業界では言っております。

そこに対して外国人労働者の雇用と言うことになるわけなんです。今様々な問題点が出てきております。労働人口減少を補うための雇用であるといつかは破綻するようにも思われます。お互いの文化や価値観を尊重し、すべての人には等しく心があると言う気持ちを忘れずに、お互いの良い面を少しでも引き出すような付き合い方ができないものかと思ひます。本日のシンポジウムによってそれらに対する何かのヒントが得られればこれに増す喜びはありません。

改めて本日お膳立てをいただきました太田国際奉仕委員長、それから司会を務められます松浦さん、また国際奉仕委員会の皆様に心から御礼申し上げ、本日のご挨拶とさせていただきます。今日はどうかよろしくお願いいたします。

●次回例会案内

11月19日(水)親睦夜間例会 18:30～

会場:エスパリオナゴヤキャッスル

2025 多文化共生推進シンポジウム



●11月16日(日)北名古屋市 名古屋芸術大学アートスクエアにおいて「2025 多文化共生シンポジウム」が開催されました。

北名古屋市国際交流協会・名古屋芸術大学ロータリークラブ協力のもと会場設営・受付・展示コーナーの準備などおこないました。



●開会挨拶

尾張中央ロータリークラブ太田国際奉仕委員長



●第1部基調講演

ヴィトルさん 中島弘象さんの体験紹介



●第2部トークセッション

ヴィトルさん・中島さんに太田北名古屋市長・今村尾張中央ロータリークラブ会長が加わり多文化共生についてのトークセッション

